

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 11 月 30 日(2023.11.30)

【公開番号】特開 2023-115383(P2023-115383A)
【公開日】令和 5 年 8 月 18 日(2023.8.18)
【年通号数】公開公報(特許)2023-155
【出願番号】特願 2023-109246(P2023-109246)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 63 F 7/02 315 A

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 11 月 21 日(2023.11.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技球が流下可能な第 1 流路と、
その第 1 流路を流下した遊技球が流下することができない第 2 流路と、
遊技球を遊技者の操作に基づいて前記第 1 流路または前記第 2 流路へと発射することが可
能な発射手段と、
その発射手段により発射された遊技球が入球可能な入球手段と、
その入球手段に遊技球が入球した場合に判定を実行することが可能な判定手段と、
その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、
その表示手段に前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、
その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定する動的表示
態様決定手段と、
前記表示手段に特定の前記判定結果を示すための前記識別情報が停止表示された場合に、
遊技者に有利となる特典遊技を実行可能な特典遊技実行手段と、を有した遊技機において
—
前記特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行されている期間に遊技球が入球可能とな
り、前記第 2 流路を流下した遊技球が入球可能となる位置に配置された特定入球手段と、
その特定入球手段に入球した遊技球が入球可能な特定領域と、
前記特典遊技が実行されることとなる前記識別情報を仮停止させることが可能な手段と、
前記仮停止される期間に前記第 2 流路へと遊技者に遊技球を発射させることを示すための
情報を報知可能な手段と、を有し、
特定条件が成立している状態において前記識別情報が停止表示された後に前記特典遊技が
実行される場合であっても前記識別情報が停止表示されるよりも前の期間で報知がされな
いようにされていることを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0002
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0002】

50

パチンコ機等の遊技機には、遊技盤に設けられた始動口に遊技球が入球することで抽選を実行し、その抽選結果を図柄等で表示して報知する場合に、予め定められた報知態様で報知して遊技の公平性を保てるようにするものが知られている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2012 - 147965 号公報

10

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

このような遊技機において、不正遊技による被害を低減することが求められている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

20

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、不正遊技による被害を低減することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

30

この目的を達成するために本発明の遊技機は、遊技球が流下可能な第 1 流路と、その第 1 流路を流下した遊技球が流下することができない第 2 流路と、遊技球を遊技者の操作に基づいて前記第 1 流路または前記第 2 流路へと発射することが可能な発射手段と、その発射手段により発射された遊技球が入球可能な入球手段と、その入球手段に遊技球が入球した場合に判定を実行することが可能な判定手段と、その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定する動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判定結果を示すための前記識別情報が停止表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行可能な特典遊技実行手段と、を有し、前記特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行されている期間に遊技球が入球可能となり、前記第 2 流路を流下した遊技球が入球可能となる位置に配置された特定入球手段と、その特定入球手段に入球した遊技球が入球可能な特定領域と、前記特典遊技が実行されることとなる前記識別情報を仮停止させることが可能な手段と、前記仮停止される期間に前記第 2 流路へと遊技者に遊技球を発射させることを示すための情報を報知可能な手段と、を有し、特定条件が成立している状態において前記識別情報が停止表示された後に前記特典遊技が実行される場合であっても前記識別情報が停止表示されるよりも前の期間で報知がされないようにされている。

40

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

10

本発明の遊技機によれば、遊技球が流下可能な第 1 流路と、その第 1 流路を流下した遊技球が流下することができない第 2 流路と、遊技球を遊技者の操作に基づいて前記第 1 流路または前記第 2 流路へと発射することが可能な発射手段と、その発射手段により発射された遊技球が入球可能な入球手段と、その入球手段に遊技球が入球した場合に判定を実行することが可能な判定手段と、その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に前記識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定する動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判定結果を示すための前記識別情報が停止表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行可能な特典遊技実行手段と、を有し、前記特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行されている期間に遊技球が入球可能となり、前記第 2 流路を流下した遊技球が入球可能となる位置に配置された特定入球手段と、その特定入球手段に入球した遊技球が入球可能な特定領域と、前記特典遊技が実行されることとなる前記識別情報を仮停止させることが可能な手段と、前記仮停止される期間に前記第 2 流路へと遊技者に遊技球を発射させることを示すための情報を報知可能な手段と、を有し、特定条件が成立している状態において前記識別情報が停止表示された後に前記特典遊技が実行される場合であっても前記識別情報が停止表示されるよりも前の期間で報知がされないようにされている。

20

30

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

よって、不正遊技を抑制し、不正遊技による被害を低減することができるという効果がある。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

40

50

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正15】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】3362
【補正方法】変更
【補正の内容】
【3362】

10

10

パチンコ機（遊技機）

81第3図柄表示装置（表示手段）

20

30

40

50